

目次

1. News
2. 活動成果と計画
3. 目標達成進捗
4. 活動紹介
5. センター・メモ

News

インターンシップ成果報告会を開催

長期インターンシップに取組開始から 3 か月間以上が経ち、そこで得られた成果を、PD の皆さんが、企業と大学の関係者を前に発表しました。質疑応答も活発に行われたのは、今後の彼らの飛躍に期待する現れでした。



活動成果

- **センター会議 (7/24、8/28、9/25)**
産学連携リサーチ・アシスタント制度、外部評価委員会開催計画、シンポジウム開催計画などが審議されました。特に補助事業終了に向けての対応が話し合われました。
- **運営委員会 (7/24)**
補助事業終了後の自立化計画(案)、産学連携リサーチ・アシスタント募集(案)、平成 28 年度高度人材育成センター非常勤研究員採用活動延期(案)などが審議されました。
- **企業合同面接会 (8/19・20)**
就職採用活動の期間変更に対応するため、新たな試みとして企業のご協力を得て群馬大学工業会の開催にて開催いたしました。学生の参加者が少なかったことが反省すべき点でした。
- **企業懇談会 (8/27)**
本事業関係者 3 名の研究パネル紹介と、企業との交流・情報交換が行われました。博士人材の有用性の浸透が図られてきたことが分かりました。

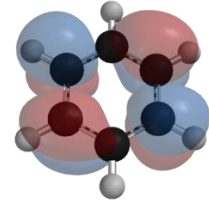
活動計画

- ◆ **センター会議 (10/23、11/27、12/25)**
平成 28 年度のポストドク公募計画や、講義計画、カリキュラム内容のほか、進学エンカレッジセミナー計画、海外研修企画などを審議する予定です。
- ◆ **博士キャリアパス開発シンポジウム (12/10)**
補助事業の最終年度として、今後につなげてゆくためのシンポジウムを開催いたします。基調講演には、文部科学省科学技術・学術審議会人材委員会委員でもある株式会社リバネス代表取締役社長の高橋修一郎氏をお招きする予定です。
別途ご連絡差し上げますので、賛同企業様には是非ご出席頂きたいお願い致します。
- ◆ **平成 28 年度 PD 募集 (12/21~2/3)**
ポストドクが参加するプロジェクトの終了や、大学院博士課程後期の皆さんの博士論文のめどがつく時期を考慮し、平成 28 年度の、本事業参加 PD の公募を予定いたします。
- ◆ **就業力養成セミナー (12 月~2 月)**
学部生、大学院生向けに、産業界で活躍するために学生時代に養っておくべきことなどを、3 回シリーズで企業の学位取得者より講演して頂く予定です。

目標達成進捗

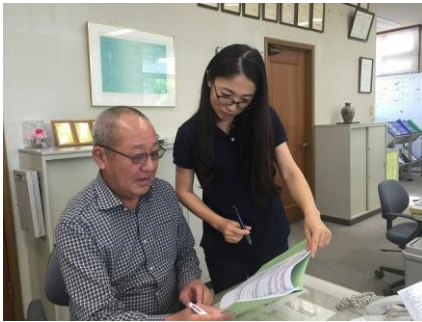
目標と実績（平成 27 年 10 月 1 日現在）

区分		1 年目 (H23)	2 年目 (H24)	3 年目 (H25)	4 年目 (H26)	5 年目 (H27)
採用者	目標	6	6	6	6	6
	実績	3	7	6	6	7
インターン シップ	目標	6	6	6	6	6
	実績	3	6	7	6	7
就職者 (内定含む)	目標	3	4	5	6	6
	実績	3	6	6	6	1
賛同企業 (累積数)	目標	18	35	50	65	80
	実績	36	65	91	102	111



活動紹介

インターンシップを通じて社会を知る・仕事を知る



社長への成果の説明

本年度も、養成者全員が、企業における 3 ヶ月の長期のインターンシップを実施しました（途中の者もいます）。母国語や英語力を活かして新たな領域に飛び込んだり、専門領域の基礎力をフル活用し新手法を考案したり、研究成果を上げたり、生産現場に足しげく通いコミュニケーションをとりながら課題を整理し解決策を提案するなど、専門分野が必ずしも一致していなくても果敢に挑戦し一定の成果に結びつけています。養成者は、自身の博士人材としての可能性を感じ取っています。何れにしても、養成者のこのような体験は、インターンシップ先でご指導くださっている企業関係者のご努力の賜物と感謝致します。

センター・Memo

本事業の自立化計画採択

7 月に開催された運営委員会にて、本年度にて補助期間終了を受けての、平成 28 年度よりの事業の自立化計画が審議されました。方針の概要は次の通りです。

- ① 博士人材の多様なキャリアパスを支援する為、自主財源にて事業を継続する。
- ② 養成対象者をポストドクだけでなく、ドクターコースの学生も加える。

産業界との交流の一つとしての共同研究をも重視してまいりますので、ご支援ご協力をお願い致します。



高度人材育成センター